

尻別川新聞

第26号

小樽開発建設部倶知安開発事務所
平成26年9月16日

洪水に備えて各施設点検を実施しています！

～尻別川 堤防などを点検～

雨や洪水の流れから保護するため、堤防の草は大切な役割をしています。

しかし、堤防の草を放っておくと生え方がまばらになったり、堤防の斜面の崩れや動物の巣穴などの異常が確認できないため、5月から7月にかけて堤防の草刈りを行い、その後堤防点検を実施しています。



事前に操作方法を習得

堤防や護岸、樋門などの河川施設に異常が見つかった場合には、誰もが位置や変状などの点検内容がわかるように記録し、河川施設を管理しています。

夏休み前に河川施設を点検しました

～尻別川（夏）の安全利用点検～

河川利用者がさらに増える夏休み時期を迎える前に、安心して河川施設を利用できるように、7月3日(木)に尻別川河川敷のランラン公園と港地区で河川施設の安全を確認しました。



港地区での点検の様子

河川巡視

尻別川は昭和30年代から川の掘削や堤防などの施設整備を進め、台風や大雨に備えてきました。

これらの施設の中には古くなっているものも多く、平常時はもちろんのこと、洪水や津波等による災害時にも施設としての役割が発揮できるよう、日頃から河川巡視を行っています。



あの施設は何をしているところ？

～蘭越小学校・施設見学～

蘭越分庁舎とはいったいどのような施設なのか、不思議に思っていた蘭越小学校の3年生9名が6月25日(木)に施設見学に訪れました。

庁舎内の洪水対策室には、樋門遠隔操作装置、河川情報システム、洪水予測システムなどの様々な機器があり、みなさん興味津々でした。



また、蘭越分庁舎には河川パトロールカーのほかに、排水ポンプ車2台、照明車1台の大型車両が格納されており、児童たちは「まるで秘密基地のようだ」と驚いていました。

施設見学後、見学児童たちからお手紙を頂きました。「パトカーのマイクでしゃべったことがおもしろかった」、「いろいろな車を見られてうれしかった」などの多くの感想をもらい、我々職員も仕事への励みを頂きました。ありがとうございます。

樋門遠隔操作装置 (関連記事：尻別川新聞 第2号、第23号)

樋門は、堤防の中をコンクリートで横切ってつくられる水路です。川の水が高くなると逆流してしまうため、その前にゲートを閉めなければなりません。津波により近づくことができなくなることを想定して、遠隔操作ができるように備えています。

河川情報システム (関連記事：尻別川新聞 第5号、第24号参照)

洪水に備えて、河川水位・流量、雨量などの数値情報やレーダ雨量概況図、各地の基準値超過の状況を見ることができます。

洪水予測システム

雨量データを自動的に取り込み、数時間先の河川水位を予測することができます。

排水ポンプ車 (関連記事：尻別川新聞 第11号、第13号、第23号)

樋門ゲートを閉じると川に水が流れないので、行き場を無くした水が宅地や田畑などに溜まります。この溜まり水をポンプにより川へ排水するための対策車です。

尻別川の「河川管理レポート」を作成しました

平成25年度に倶知安開発事務所が行った維持管理の内容を紹介する「河川管理レポート」を作成しました。

尻別川の過去の洪水被害、河川の概要、点検、補修などの具体的な維持管理の実施状況、尻別川のできごとなどについて記載しています。

また、小樽開発建設部のホームページからご覧いただけます。

http://www.ot.hkd.mlit.go.jp/kasen/shiribetsu_report.html



国土交通省北海道開発局

小樽開発建設部 倶知安開発事務所

River Management 河川管理レポート

2013. 4-2014. 3

尻 別 川

倶知安開発建設部 河川管理レポート(1) 2014

表 紙



平成25年度の維持管理の実施状況を紹介したページ

尻別川新聞では河川での取り組みや工事、イベント、地域の情報など様々な話題を取り上げていきます。

ご不明な点やご意見、尻別川に関する話題がありましたら倶知安開発事務所蘭越分庁舎までご連絡ください。

小樽開発建設部倶知安開発事務所蘭越分庁舎

バックナンバーは小樽開発建設部ホームページまで
http://www.ot.hkd.mlit.go.jp/d3/siri_news.html

(旧蘭越河川事業所)

0136-57-5331